

<使用開始日>
2015年3月25日

野村世界業種別投資シリーズ

野村世界業種別投資シリーズ(世界金融株投資)
野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)
野村世界業種別投資シリーズ(世界資源株投資)
野村世界業種別投資シリーズ(世界ヘルスケア株投資)

追加型投信 内外 株式

野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)

追加型投信 国内 債券

【投資信託説明書（交付目論見書）】



<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社 [ファンドの運用の指図を行なう者]

■金融商品取引業者登録番号:関東財務局長(金商)第373号 ■設立年月日:昭和34年(1959年)12月1日

■資本金:171億円(平成27年2月末現在) ■運用する投資信託財産の合計純資産総額:25兆0701億円(平成27年1月30日現在)

<受託会社> 野村信託銀行株式会社 [ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ご購入に際しては、本書の内容を十分にお読みください。

本書は、金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第13条の規定に基づく目論見書です。

この目論見書により行なう野村世界業種別投資シリーズの募集については、発行者である野村アセットマネジメント株式会社(委託会社)は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を平成26年9月18日に関東財務局長に提出しており、平成26年9月19日にその効力が生じております。

- ファンドに関する金融商品取引法第15条第3項に規定する目論見書(以下「請求目論見書」といいます。)は野村アセットマネジメント株式会社のホームページに掲載しています。なお、ファンドの投資信託約款の全文は請求目論見書に記載しています。
- ファンドの内容に関して重大な変更を行なう場合には、投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)に基づき事前に受益者の意向を確認いたします。
- 投資信託の財産は受託会社において信託法に基づき分別管理されています。
- 請求目論見書については販売会社にご請求いただければ当該販売会社を通じて交付いたします。なお、販売会社に請求目論見書をご請求された場合は、その旨をご自身で記録しておくようにしてください。
- ファンドの販売会社、ファンドの基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

照会先

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104
<受付時間>営業日の午前9時~午後5時



★ホームページ★

<http://www.nomura-am.co.jp/>



★携帯サイト★ (基準価額等)

<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>



ファンド名	商品分類			属性区分				
	単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ
世界金融株投資	追加型	内外	株式	株式 一般	年1回	グローバル (日本を含む)	—	なし
世界半導体株投資								
世界資源株投資								
世界ヘルスケア株投資								
マネープールファンド ^o		国内	債券	その他資産 (投資信託証券 (債券 一般))		日本	ファミリー ファンド	—

* 属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

上記、商品分類および属性区分の定義については、一般社団法人投資信託協会のホームページ(<http://www.toushin.or.jp/>)をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 各ファンド(マネープール・ファンドを除く4つのファンドを総称して「各ファンド」といいます。) 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- マネープール・ファンド 安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

ファンドの特色

■主要投資対象

世界金融株投資	<p>世界各国の金融株[※]を主要投資対象とします。 なお、優先株等普通株以外の株式、または当該企業に出資をするために発行されるその他の有価証券に投資を行なう場合があります。 [※]ファンドにおいて「金融株」とは、銀行、各種金融サービス、保険等の企業の株式を指します。</p>
世界半導体株投資	<p>世界各国の半導体関連企業の株式[※]を主要投資対象とします。 [※]ファンドにおいて「半導体関連企業の株式」とは、半導体、半導体関連製品および半導体製造装置の製造・販売を行なっている企業の株式を指します。</p>
世界資源株投資	<p>世界各国の資源関連企業の株式[※]を主要投資対象とします。 [※]ファンドにおいて「資源関連企業の株式」とは、資源およびエネルギーの開発、加工、販売および関連するサービスなどを提供する企業の株式を指します。</p>
世界ヘルスケア株投資	<p>世界各国のヘルスケア関連企業の株式[※]を主要投資対象とします。 [※]ファンドにおいて「ヘルスケア関連企業の株式」とは、医薬品、バイオテクノロジーの研究、開発、製造に関連する企業や、医療用機器・器具等の製造、医療・介護サービスなどの提供を行なっている企業の株式を指します。</p>
マネープール・ファンド	<p>円建ての短期有価証券を実質的な主要投資対象[※]とします。 [※]「実質的な主要投資対象」とは、「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。</p>

■投資方針

「野村世界業種別投資シリーズ」は、5本のスイッチング可能なファンドから構成されています。

《各ファンド》

●世界金融株投資

◆株式への投資にあたっては、世界各国の金融株を中心に、各国・地域のマクロ経済見通し等を考慮しつつ、利益構造、財務内容などの観点から個別銘柄のファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄を決定します。

*ファンドは、日本を含む世界各国の金融株を主要投資対象としますが、日本において「証券業」を行なう上場会社の数が少ないこと、およびその中でも委託会社の親会社である「野村ホールディングス株式会社」が発行する普通株式の時価総額が相対的に大きいことを勘案して、「野村ホールディングス株式会社」が発行する普通株式の当ファンドにおける株式ポートフォリオ内の時価総額比率が、ベンチマークであるMSCI All Country World Financials ex Real Estateにおける当該会社株式が占める比率と原則として概ね同じ比率となるよう投資を行なうことを基本とします。

◆ファンドは、MSCI All Country World Financials ex Real Estate(税引後配当込み・円換算ベース)*をベンチマークとします。

※MSCI All Country World Financials ex Real Estate(税引後配当込み・円換算ベース)は、MSCI All Country World Financials ex Real Estate(税引後配当込み・ドルベース)をもとに、委託会社が独自に円換算したものです。

●世界半導体株投資

◆株式への投資にあたっては、世界各国の半導体関連企業の株式を中心に、各国・地域のマクロ投資環境見通しを考慮しつつ、技術力、価格決定力、利益構造、財務内容などの観点からファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄を決定します。

◆ファンドは、MSCI All Country World Semiconductors & Semiconductor Equipment(税引後配当込み・円換算ベース)*をベンチマークとします。

※MSCI All Country World Semiconductors & Semiconductor Equipment(税引後配当込み・円換算ベース)は、MSCI All Country World Semiconductors & Semiconductor Equipment(税引後配当込み・ドルベース)をもとに、委託会社が独自に円換算したものです。

●世界資源株投資

◆株式への投資にあたっては、世界各国の資源関連企業の株式を中心に、世界全体のマクロ経済見通し等を考慮しつつ、地理的・地質学的条件、生産コスト、価格決定力、利益構造、財務内容などの観点からファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄を決定します。

◆ファンドは、MSCI All Country World Energy & Materials(税引後配当込み・円換算ベース)*をベンチマークとします。

※MSCI All Country World Energy & Materials(税引後配当込み・円換算ベース)は、MSCI All Country World Energy & Materials(税引後配当込み・ドルベース)をもとに、委託会社が独自に円換算したものです。

●世界ヘルスケア株投資

◆株式への投資にあたっては、世界各国のヘルスケア関連企業の株式を中心に、各国の医療制度・技術の進展動向等を考慮しつつ、成長性、利益構造、財務内容などの観点からファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄を決定します。

◆ファンドは、MSCI All Country World Health Care(税引後配当込み・円換算ベース)*をベンチマークとします。

※MSCI All Country World Health Care(税引後配当込み・円換算ベース)は、MSCI All Country World Health Care(税引後配当込み・ドルベース)をもとに、委託会社が独自に円換算したものです。

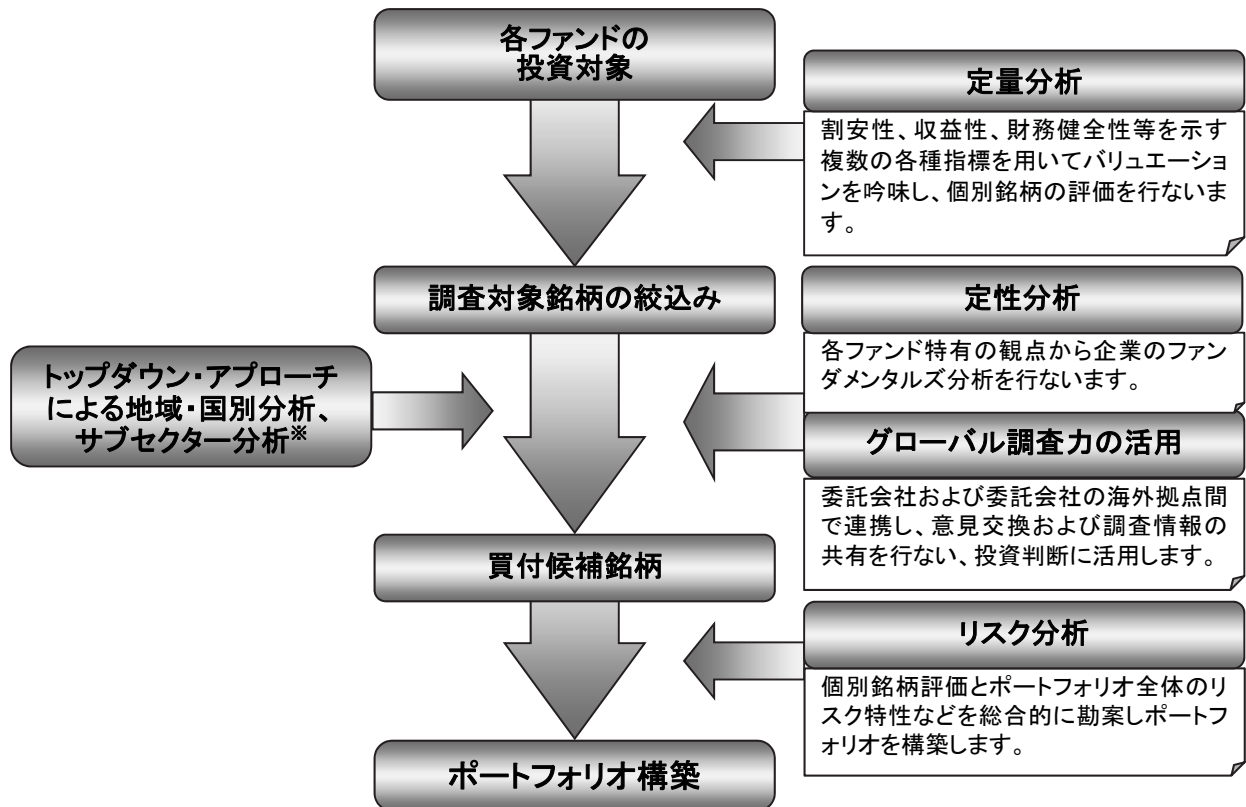
《各ファンド共通》

◆株式の組入比率は、原則として高位を基本とします。ただし、現地市場が休場等の場合や市況動向によっては、一時的に株式組入比率を引き下げることがあります。

◆外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。

◆運用にあたっては、「ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド」および「ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.イंक」に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

■ポートフォリオ構築プロセス■



※「トップダウン・アプローチによる地域・国別分析、サブセクター分析」については、各ファンドごとに下記の観点により行ないます。

世界金融株投資	世界半導体株投資	世界資源株投資	世界ヘルスケア株投資
各国・地域のマクロ経済見通し、金融政策見通し、各サブセクター* ¹ を取り巻く規制環境、事業環境などを考慮します。	各種半導体製品、製造装置など分野別にみた需給見通しや半導体製品の最終的な需要先の事業環境に加え、各国・地域のマクロ投資環境、株式市場見通しなどを考慮します。	世界全体のマクロ経済見通し、新興国の需要見通し、商品市況動向、各サブセクター* ² を取り巻く規制環境、事業環境などを考慮します。	各国の医療制度、医療技術の進展動向、各サブセクター* ³ を取り巻く規制環境、事業環境などを考慮します。
*1 商業銀行、各種金融サービス、資本市場（投資銀行等）、保険など	—	*2 石油・ガス・消耗燃料、化学、金属・鉱業など	*3 ヘルスケア機器・用品、医薬品、バイオテクノロジーなど

* 上記のポートフォリオ構築プロセスは、今後変更となる場合があります。

■運用の権限の委託について■

委託する範囲	株式等の運用	
委託先名称	NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED (ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド)	NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC. (ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インク)
委託先所在地	英国 ロンドン市	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市

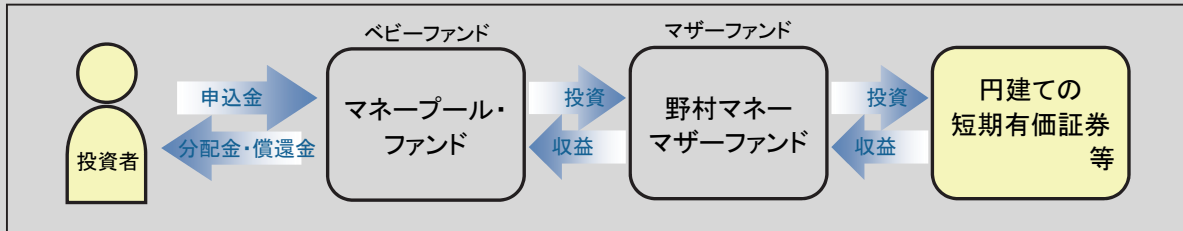
■指数の著作権等について■

MSCI All Country World Financials ex Real Estate (税引後配当込み・ドルベース)、MSCI All Country World Semiconductors & Semiconductor Equipment (税引後配当込み・ドルベース)、MSCI All Country World Energy & Materials (税引後配当込み・ドルベース)、MSCI All Country World Health Care (税引後配当込み・ドルベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

● マネープール・ファンド

- ・ 「野村マネー マザーファンド」への投資を通じて、残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。
- ・ ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。



■ スイッチング

「野村世界業種別投資シリーズ」を構成する5本のファンド間で、スイッチングができます。
(販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。)

■ 主な投資制限

	株式への投資割合	外貨建資産への投資割合	デリバティブの利用
各ファンド	株式への投資割合には制限を設けません。	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
マネープール・ファンド	株式への直接投資は行ないません。 株式への投資は 転換社債を転換したもの等に関し、 株式への投資割合は信託財産の 純資産総額の5%以内とします。	外貨建資産への投資は 行ないません。	デリバティブの利用は ヘッジ目的に 限定します。

■ 分配の方針

原則、毎年6月28日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。



* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

投資リスク

基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、投資を行なっている有価証券等の値動きによる影響を受けませんが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。

したがって、ファンドにおいて、投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

●各ファンド

株価変動リスク	ファンドは株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けます。また、ファンドは、特定の業種に絞った株式に投資を行ないますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。また、より幅広い業種・銘柄に分散投資した場合と比べて基準価額が大きく変動する場合があります。
---------	---

為替変動リスク	ファンドは、組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行ないませんので、為替変動の影響を受けます。
---------	---

●マネープール・ファンド

債券価格変動リスク	債券(公社債等)は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。ファンドは実質的に債券に投資を行ないますので、これらの影響を受けます。
-----------	--

* 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

◆ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

●資金動向、市況動向等によっては、また、不慮の出来事等が起きた場合には、投資方針に沿った運用ができない場合があります。

●ファンドが組み入れる有価証券の発行体において、利払いや償還金の支払いが滞る可能性があります。

●有価証券への投資等ファンドにかかる取引にあたっては、取引の相手方の倒産等により契約が不履行になる可能性があります。

●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

●各ファンドに関する留意点

・世界半導体株投資においては、投資対象とする業種内における銘柄数が少ないため、特定の銘柄の組入比率が高位となる投資を行なうことや、時価総額の小さい銘柄に投資を行なうことがあります。したがって、本来想定される投資価値とは乖離した水準で対象株式が取引され、基準価額が大きく変動する場合があります。

・ベンチマークは、市場の構造変化等によっては今後見直す場合があります。また、ベンチマークに対して一定の投資成果をあげることを保証するものではありません。

● マネープール・ファンドに関する留意点

投資対象とするマザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

リスクの管理体制

委託会社では、ファンドのパフォーマンスの考査および運用リスクの管理をリスク管理関連の委員会を設けて行なっております。

● パフォーマンスの考査

投資信託の信託財産についてパフォーマンスに基づいた定期的な考査(分析、評価)の結果の報告、審議を行ないます。

● 運用リスクの管理

投資信託の信託財産の運用リスクを把握、管理し、その結果に基づき運用部門その他関連部署への是正勧告を行なうことにより、適切な管理を行ないます。

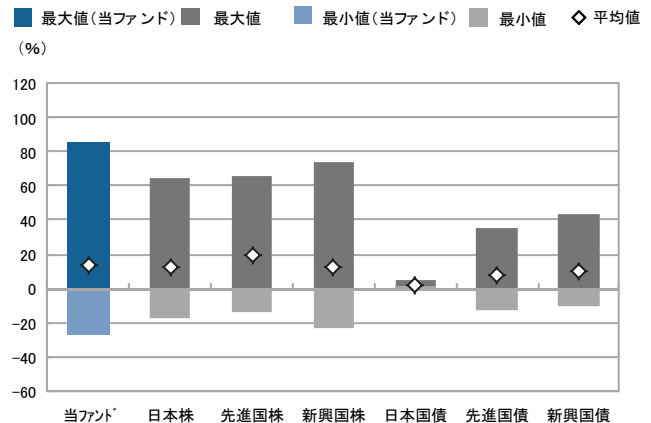
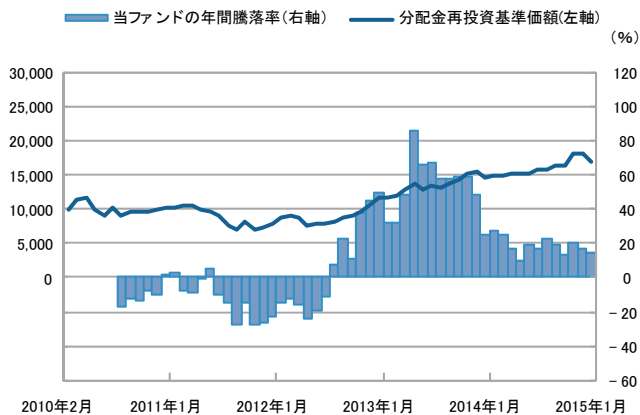
リスクの定量的比較

(2010年2月末～2015年1月末:月次)

〈ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移〉

〈ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較〉

● 世界金融株投資



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値(%)	85.8	65.0	65.7	74.5	4.5	34.9	43.7
最小値(%)	△ 27.3	△ 17.0	△ 13.6	△ 22.8	0.4	△ 12.7	△ 10.1
平均値(%)	13.3	12.3	19.9	12.7	2.4	7.5	9.7

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2010年2月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2010年8月から2015年1月の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

* 2010年2月から2015年1月の5年間(当ファンドは2010年8月から2015年1月)の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

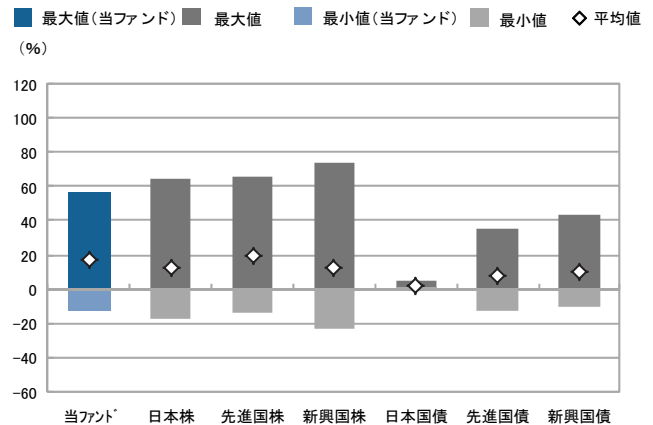
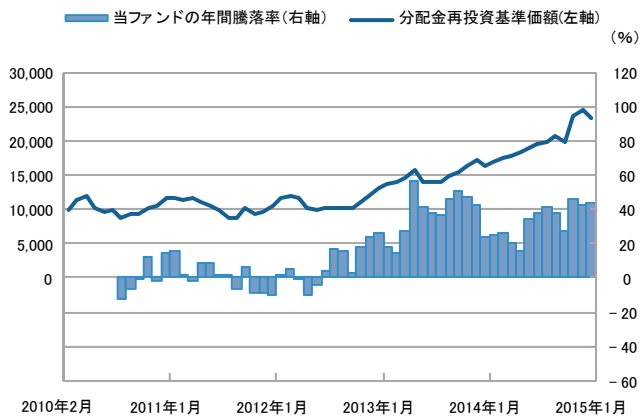
* 決算日に対応した数値とは異なります。

* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

〈ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移〉

〈ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較〉

●世界半導体株投資

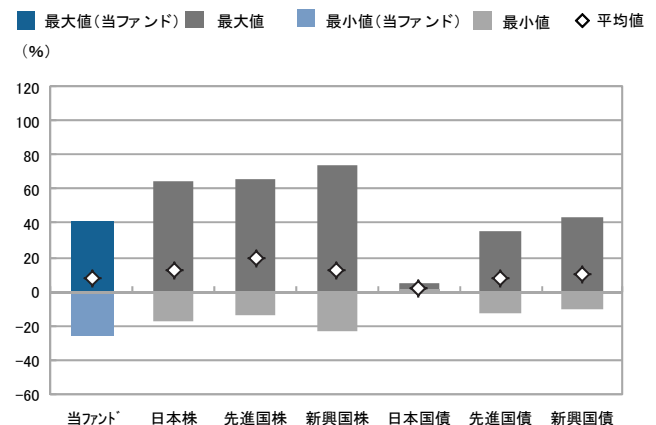
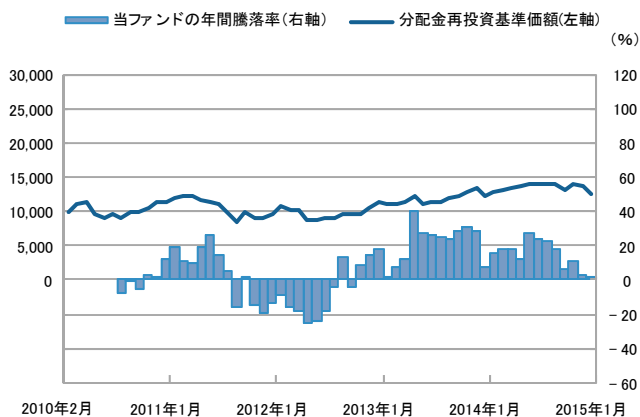


	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値(%)	56.6	65.0	65.7	74.5	4.5	34.9	43.7
最小値(%)	△ 12.1	△ 17.0	△ 13.6	△ 22.8	0.4	△ 12.7	△ 10.1
平均値(%)	17.6	12.3	19.9	12.7	2.4	7.5	9.7

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2010年2月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2010年8月から2015年1月の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2010年2月から2015年1月の5年間(当ファンドは2010年8月から2015年1月)の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●世界資源株投資



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値(%)	40.7	65.0	65.7	74.5	4.5	34.9	43.7
最小値(%)	△ 25.5	△ 17.0	△ 13.6	△ 22.8	0.4	△ 12.7	△ 10.1
平均値(%)	7.7	12.3	19.9	12.7	2.4	7.5	9.7

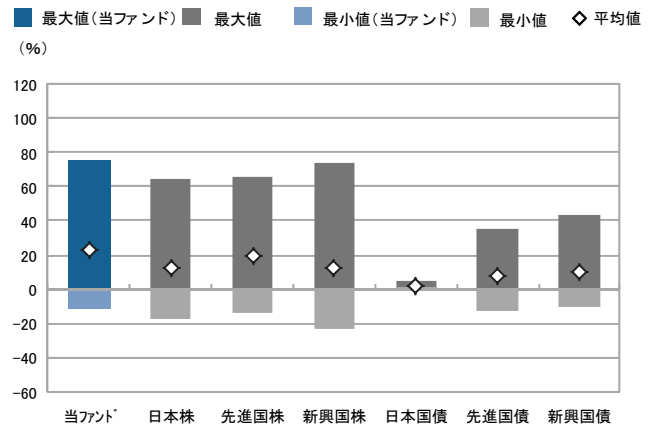
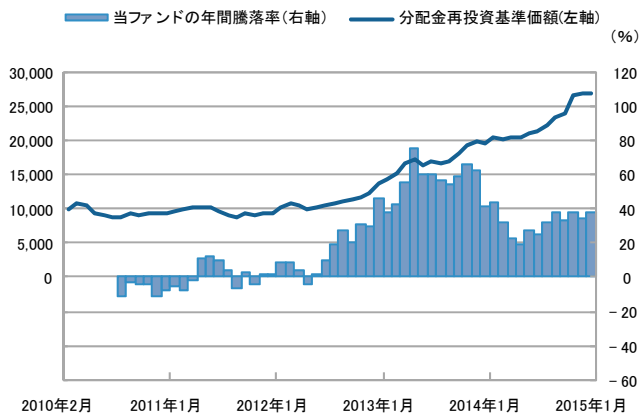
- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2010年2月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2010年8月から2015年1月の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2010年2月から2015年1月の5年間(当ファンドは2010年8月から2015年1月)の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

〈ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移〉

〈ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較〉

●世界ヘルスケア株投資

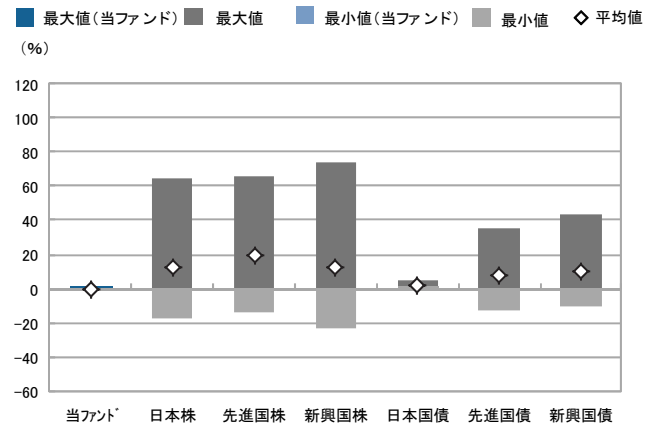
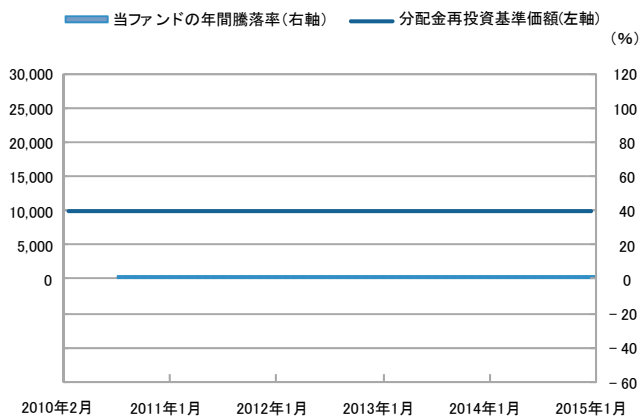


	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値(%)	75.2	65.0	65.7	74.5	4.5	34.9	43.7
最小値(%)	△ 11.5	△ 17.0	△ 13.6	△ 22.8	0.4	△ 12.7	△ 10.1
平均値(%)	22.7	12.3	19.9	12.7	2.4	7.5	9.7

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2010年2月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2010年8月から2015年1月の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2010年2月から2015年1月の5年間(当ファンドは2010年8月から2015年1月)の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●マネープール・ファンド



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値(%)	0.1	65.0	65.7	74.5	4.5	34.9	43.7
最小値(%)	0.0	△ 17.0	△ 13.6	△ 22.8	0.4	△ 12.7	△ 10.1
平均値(%)	0.1	12.3	19.9	12.7	2.4	7.5	9.7

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2010年2月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2010年8月から2015年1月の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2010年2月から2015年1月の5年間(当ファンドは2010年8月から2015年1月)の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

<代表的な資産クラスの指数>

- 日本株:東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
- 先進国株:MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円ベース)
- 新興国株:MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)
- 日本国債:NOMURA-BPI国債
- 先進国債:シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)
- 新興国債:JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

- 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)・・・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、株東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、株東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、株東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を負いません。
- MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円ベース)、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)・・・MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円ベース)、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- NOMURA-BPI国債・・・NOMURA-BPI国債の知的財産権は、野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社の、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。
- シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)・・・「シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)」は、Citigroup Index LLCが開発した日本を除く世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスで、Citigroup Index LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利は、Citigroup Index LLCが有しています。
- JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)・・・「JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)」(ここでは「指数」とよびます)についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価値や値段を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JPMorgan Chase & Co. 及びその子会社(以下、JPM)がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPMやその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または貸主になっている可能性もあります。米国のJ.P. Morgan Securities LLC(ここでは「JPMSLLC」と呼びます)(「指数スポンサー」)は、指数に関する証券、金融商品または取引(ここでは「プロダクト」と呼びます)についての援助、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に連動させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。JPMSLLCはNASDAQ, NYSE, SIPCの会員です。JPMorganはJP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC.、またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

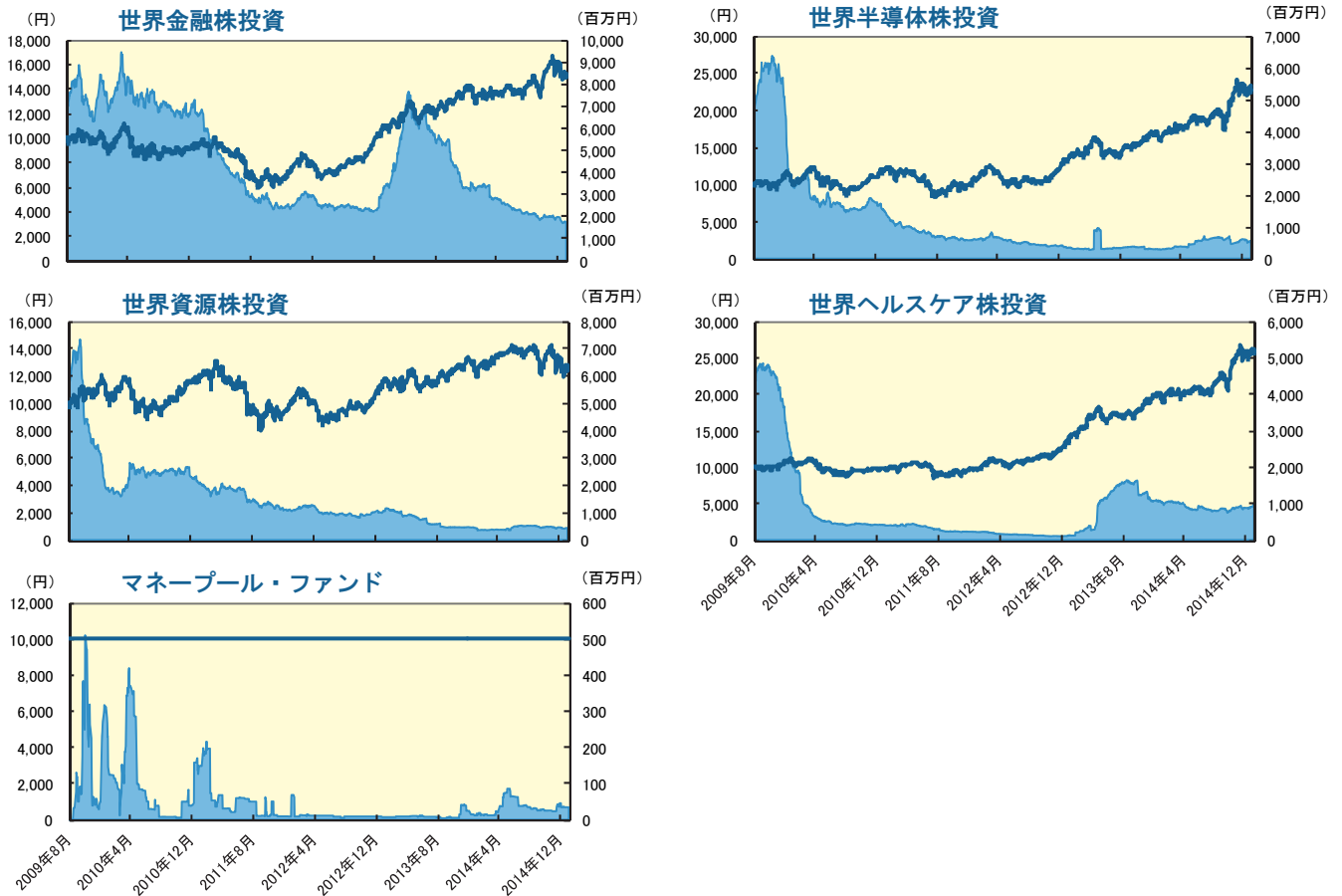
(出所:株式会社野村総合研究所、Citigroup Index LLC 他)

運用実績 (2015年1月30日現在)

基準価額・純資産の推移

(日次: 設定来)

— 基準価額(分配後、1万口あたり)(左軸)
 ■ 純資産総額(右軸)



分配の推移

(1万口あたり、課税前)

	世界金融株投資	世界半導体株投資	世界資源株投資	世界ヘルスケア株投資	マネープール・ファンド
2014年6月	280 円	630 円	280 円	760 円	10 円
2013年6月	85 円	215 円	55 円	335 円	10 円
2012年6月	0 円	10 円	0 円	50 円	10 円
2011年6月	0 円	50 円	100 円	10 円	10 円
2010年6月	0 円	40 円	0 円	0 円	0 円
設定来累計	365 円	945 円	435 円	1,155 円	40 円

主要な資産の状況

銘柄別投資比率(上位)

世界金融株投資

順位	銘柄	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	WELLS FARGO CO	アメリカ	5.6
2	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	4.9
3	CITIGROUP	アメリカ	4.0
4	AMERICAN EXPRESS CO	アメリカ	3.1
5	三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本	2.9
6	TORONTO DOMINION BANK	カナダ	2.8
7	AMERICAN INTL GROUP	アメリカ	2.8
8	UBS GROUP AG	スイス	2.8
9	LLOYDS BANKING GROUP PLC	イギリス	2.8
10	三井住友フィナンシャルグループ	日本	2.4

世界半導体株投資

順位	銘柄	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	INTEL CORP	アメリカ	19.5
2	TAIWAN SEMICONDUCTOR	台湾	12.6
3	MICRON TECHNOLOGY	アメリカ	5.5
4	AVAGO TECHNOLOGIES LTD	アメリカ	5.2
5	APPLIED MATERIALS	アメリカ	4.8
6	TEXAS INSTRUMENTS INC	アメリカ	4.7
7	MEDIATEK INC	台湾	4.6
8	SK HYNIX INC	韓国	4.2
9	ASML HOLDING NV	オランダ	3.6
10	SKYWORKS SOLUTIONS INC	アメリカ	3.4

世界資源株投資

順位	銘柄	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	10.4
2	CHEVRON CORP	アメリカ	4.9
3	SCHLUMBERGER LTD	アメリカ	4.7
4	AIR LIQUIDE	フランス	4.2
5	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	イギリス	4.1
6	CONOCOPHILLIPS	アメリカ	4.0
7	SUNCOR ENERGY INC	カナダ	3.3
8	ENI SPA	イタリア	3.3
9	BP PLC	イギリス	2.9
10	MONSANTO CO	アメリカ	2.9

世界ヘルスケア株投資

順位	銘柄	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	7.4
2	NOVARTIS-REG	スイス	5.1
3	MERCK & CO INC	アメリカ	4.9
4	GILEAD SCIENCES INC	アメリカ	4.9
5	AMGEN INC	アメリカ	4.6
6	PFIZER INC	アメリカ	4.5
7	ROCHE HOLDINGS (GENUSSCHEINE)	スイス	4.5
8	ABBVIE INC	アメリカ	4.2
9	ASTRAZENECA PLC	イギリス	4.1
10	UNITEDHEALTH GROUP INC	アメリカ	3.9

実質的な銘柄別投資比率(上位)

マネープール・ファンド

順位	銘柄	種類	投資比率 (%)
1	国庫短期証券 第496回	国債証券	6.7
2	国庫短期証券 第490回	国債証券	4.7
3	国庫短期証券 第502回	国債証券	3.3
4	国庫短期証券 第492回	国債証券	3.3
5	日本高速道路保有・債務返済機構承継 政府保証第346回	特殊債券	2.0
6	都市再生債券 政府保証第22回	特殊債券	2.0
7	国庫短期証券 第508回	国債証券	2.0
8	国庫短期証券 第499回	国債証券	2.0
9	日本高速道路保有・債務返済機構承継 政府保証第347回	特殊債券	1.7
10	国庫債券 利付(2年)第328回	国債証券	1.7

国/地域別投資比率(上位)

順位	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	アメリカ	40.4
2	イギリス	8.0
3	香港	6.5
4	カナダ	6.1
5	オーストラリア	5.8

順位	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	アメリカ	62.7
2	台湾	21.4
3	韓国	4.2
4	オランダ	3.6
5	イギリス	3.1

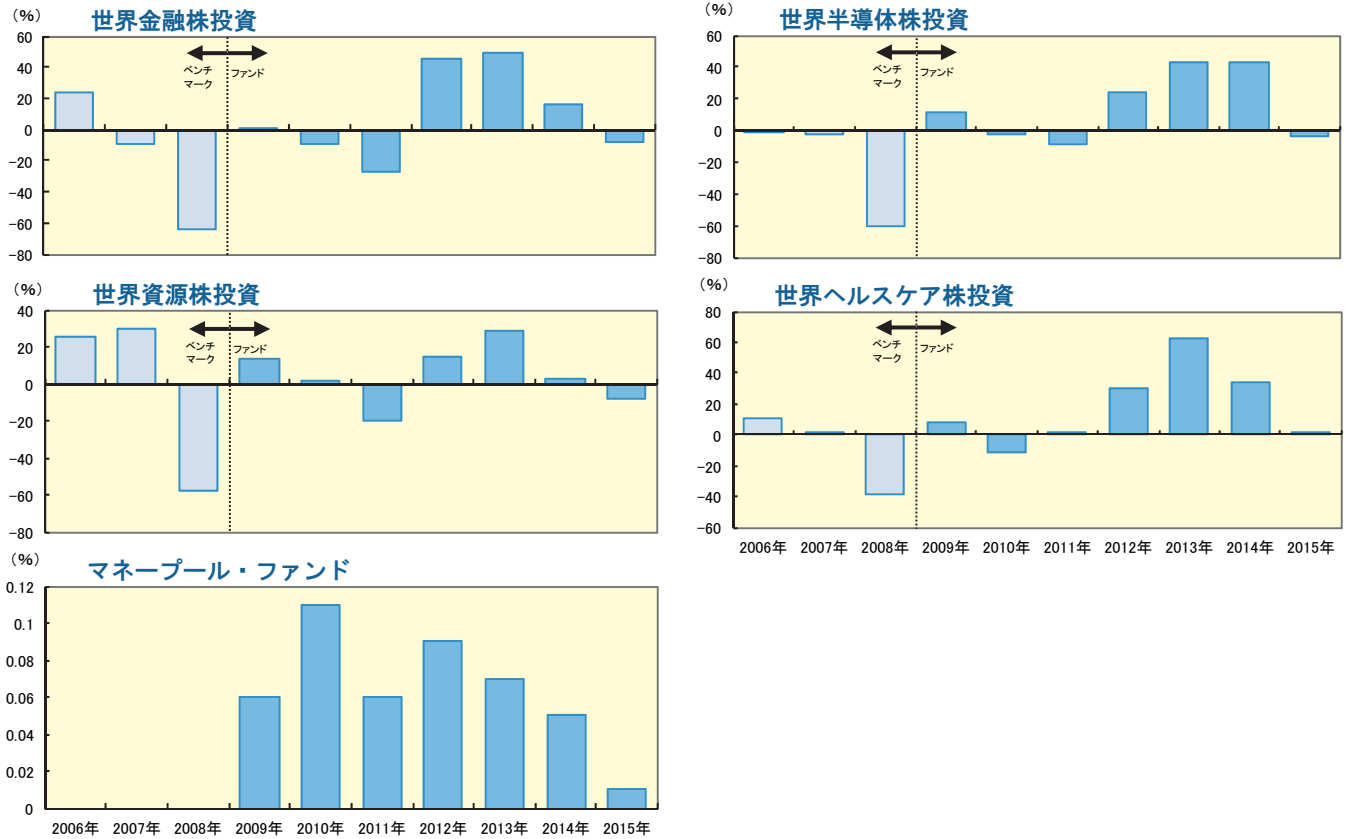
順位	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	アメリカ	47.4
2	カナダ	12.0
3	イギリス	11.1
4	フランス	5.3
5	イタリア	3.3

順位	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	アメリカ	65.4
2	スイス	9.6
3	イギリス	8.6
4	ドイツ	4.6
5	日本	3.8

※ユーロについては発行国で記載しております。

年間収益率の推移

(暦年ベース)



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・2006年から2008年はベンチマークの年間収益率。(出所: MSCI) マネープール・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2009年は設定日(2009年8月27日)から年末までのファンドの収益率。
- ・2015年は年初から運用実績作成基準日までのファンドの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ベンチマークの情報はあくまで参考情報であり、ファンドの運用実績ではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

手続・手数料等

お申込みメモ

購 入 単 位	購入コース	購入単位
	一般コース(分配金を受取るコース)	1万口以上1万口単位 (当初元本1口=1円)または 1万円以上1円単位
	自動けいぞく投資コース(分配金が再投資されるコース)	1万円以上1円単位
(原則、購入後に購入コースの変更はできません。) なお、マネープール・ファンドは、スイッチング以外による購入はできません。		
購 入 価 額	購入申込日の翌営業日の基準価額 (ファンドの基準価額は1万口あたりで表示しています。)	
購 入 代 金	原則、購入申込日から起算して6営業日目までに、お申込みの販売会社にお支払いください。	
購 入 に 際 して	販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。	
換 金 単 位	購入コース	換金単位
	一般コース	1万口単位、1口単位または1円単位
	自動けいぞく投資コース	1円単位または1口単位
換 金 価 額	<ul style="list-style-type: none"> ・各ファンド 換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額 ・マネープール・ファンド 換金申込日の翌営業日の基準価額 	
換 金 代 金	原則、換金申込日から起算して6営業日目から、お申込みの販売会社でお支払いします。	
申 込 締 切 時 間	午後3時までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。	
購 入 の 申 込 期 間	平成26年9月19日から平成27年9月17日まで * 申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。	
換 金 制 限	1日1件10億円を超える換金は行なえません。なお、別途換金制限を設ける場合があります。	
ス イ ッ チ ン グ	「野村世界業種別投資シリーズ」を構成するファンド間で、スイッチングができます。 スイッチングの方法等は、購入、換金の場合と同様です。 (販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。)	
申 込 不 可 日	各ファンドは、販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、購入、換金、スイッチングの各お申込みができません。 ・ロンドンの銀行 ・ニューヨーク証券取引所	
購 入 ・ 換 金 申 込 受 付 の 中 止 及 び 取 消 し	金融商品取引所等における取引の停止等、その他やむを得ない事情があるときは、購入、換金、スイッチングの各お申込みの受付を中止すること、および既に受付けた購入、換金、スイッチングの各お申込みの受付を取消することがあります。	
信 託 期 間	平成31年6月28日まで (平成21年8月27日設定)	
繰 上 償 還	<ul style="list-style-type: none"> ・各ファンド 各ファンドにつき、受益権口数が30億口を下回った場合等は、償還となる場合があります。 ・マネープール・ファンド マネープール・ファンド以外の全てのファンドが償還となる場合は、償還となります。 また、やむを得ない事情が発生したとき等は、償還となる場合があります。 	

決 算 日	原則、毎年6月28日(休業日の場合は翌営業日)
収 益 分 配	年1回の決算時に分配を行いません。(再投資可能)
信 託 金 の 限 度 額	各ファンドおよびマネープール・ファンドにつき、6000億円
公 告	原則、 http://www.nomura-am.co.jp/ に電子公告を掲載します。
運 用 報 告 書	ファンドの決算時および償還時に運用報告書(交付運用報告書を作成している場合は交付運用報告書)を作成し、知っている受益者に交付します。
課 税 関 係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 益金不算入制度、配当控除の適用はありません。 * 上記は平成27年1月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、内容が変更される場合があります。

※購入、換金、スイッチングの各お申込みの方法ならびに単位、および分配金のお取扱い等について、販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

ファンドの費用・税金

■ファンドの費用

●各ファンド

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に <u>3.78%(税抜3.5%)以内</u> で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 (詳しくは販売会社にお問い合わせ、もしくは購入時手数料を記載した書面をご覧ください。) 購入時手数料は、商品及び関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として、購入時に頂戴するものです。
信託財産留保額	換金時に、基準価額に <u>0.3%</u> の率を乗じて得た額を1口あたりに換算して、換金する口数に応じてご負担いただきます。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	信託報酬の総額は、日々のファンドの純資産総額に信託報酬率を乗じて得た額とします。 ファンドの信託報酬は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。 信託報酬率の配分はファンドの純資産総額の残高に応じて下記の通りとします。							
		ファンドの 純資産総額	500億円以下 の部分	500億円超 1000億円以下 の部分	1000億円超 の部分			
		信託報酬率	<u>年1.62%(税抜年1.50%)</u>					
	支払先の 配分 (税抜) および 役務の 内容	<p><委託会社> ファンドの運用とそれに伴う調査、 受託会社への指図、 法定書面等の作成、 基準価額の算出等</p> <p><販売会社> 購入後の情報提供、 運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理 および事務手続き等</p> <p><受託会社> ファンドの財産の保管・管理、 委託会社からの指図の実行等</p>	年0.715%	年0.725%	年0.735%			
その他の費用・ 手数料	<p>【運用の委託先の報酬】 運用の委託先であるノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドおよびノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インクが受ける報酬は、委託会社が受ける報酬から、毎年6月および12月ならびに信託終了のとき支払われるものとし、その報酬額は、信託財産の日々の平均純資産総額に、それぞれ以下の率を乗じて得た額とします。</p> <table border="1"> <tr> <td>ノムラ・アセット・マネジメント U.K.リミテッド</td> <td>ノムラ・アセット・マネジメント U.S.A.インク</td> </tr> <tr> <td>年0.359%</td> <td>年0.036%</td> </tr> </table> <p>その他の費用・手数料として、以下の費用等がファンドから支払われます。これらの費用等は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ファンドに関する租税 等 				ノムラ・アセット・マネジメント U.K.リミテッド	ノムラ・アセット・マネジメント U.S.A.インク	年0.359%	年0.036%
ノムラ・アセット・マネジメント U.K.リミテッド	ノムラ・アセット・マネジメント U.S.A.インク							
年0.359%	年0.036%							

● マネープール・ファンド

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	ありません
信託財産留保額	ありません

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用
(信託報酬)

信託報酬の総額は、日々のファンドの純資産総額に信託報酬率を乗じて得た額とします。
 ファンドの信託報酬は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。
 信託報酬率およびその配分については、「コールレート」に応じて下記の通りとします。

コールレート		0.4%未満	0.4%以上 0.65%未満	0.65%以上
信託報酬率		年0.162% (税抜年0.15%) 以内	年0.324% (税抜年0.30%)	年0.594% (税抜年0.55%)
支払先の 配分 (税抜) および 役務の 内容	<委託会社> ファンドの運用とそれに伴う調査、 受託会社への指図、 法定書面等の作成、 基準価額の算出等	年0.065%以内	年0.13%	年0.22%
	<販売会社> 購入後の情報提供、 運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理 および事務手続き等	年0.070%以内	年0.14%	年0.28%
	<受託会社> ファンドの財産の保管・管理、 委託会社からの指図の実行等	年0.015%以内	年0.03%	年0.05%

平成27年3月24日現在の信託報酬率は年0.0216%(税抜年0.02%)となっております。

その他の費用・
手数料

その他の費用・手数料として、以下の費用等がファンドから支払われます。これらの費用等は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

- ・組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料
- ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
- ・ファンドに関する租税 等

■税金

- 税金は表に記載の時期に適用されます。
- 以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金(解約)時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時及び償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%

- * 上記は平成27年1月末現在のもので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。
- * 少額投資非課税制度「愛称:NISA(ニーサ)」をご利用の場合
少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」は、平成26年1月1日以降の非課税制度です。NISAをご利用の場合、毎年、年間100万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- * 法人の場合は上記とは異なります。
- * 税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

追加的記載事項

●ファンドの名称について

ファンドの名称については、正式名称ではなく略称等で記載する場合があります。

ファンドの正式名称	略称等
野村世界業種別投資シリーズ(世界金融株投資)	世界金融株投資
野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)	世界半導体株投資
野村世界業種別投資シリーズ(世界資源株投資)	世界資源株投資
野村世界業種別投資シリーズ(世界ヘルスケア株投資)	世界ヘルスケア株投資
野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)	マネープール・ファンド

なお、全てのファンドを総称して「野村世界業種別投資シリーズ」という場合があります。

